

新潟県南魚沼市：雪との共生！特別豪雪地帯南魚沼ゼロカーボン実行計画



事業計画の特徴

- 大規模施設に**雪氷熱冷房**を本事業で導入し、省エネ効果等のデータ公開による見える化により、設備導入自走化のモデルケースを作ること、市内の**12の地域づくり協議会への普及**を図るとともに、官民学連携による『雪の勉強会』を開催し、雪氷熱の効果的な利活用に関する研究・情報公開を行い、中小事業者への導入を促進する。
- 個人・民間事業者向けの太陽光発電においては、**上乘せ協調補助**を行い、雪の重量に耐えうる架台の補強費用相当分を支援することで設備導入を促進する。
- 国及び県の省エネ基準を上回る市独自の基準を定め**、南魚沼版省エネ住宅として支援するとともに、**上乘せ協調補助**を実施。また、**南魚沼市エコタウンプロジェクト**(仮称)として市遊休地をZEH等の建築条件を設けて売却し、新築住宅を対象にしたZEH化を図る。また、エリア内で当該省エネ住宅を建築する場合、**市産木材を活用する場合に上乘せ協調補助**を行う。
- 金融機関や地域エネルギー会社等と連携して**南魚沼市再エネ・省エネ活用コンソーシアム**を創設し、再エネ等の普及促進のため勉強会等を実施する。

※2030年度までに公共・公用施設の電力消費に伴うCO2排出を実質ゼロとする。

事業計画の概要（民間）		再エネ：3,520kW
取組（個人）	規模	
太陽光発電設備の導入	・160件 ・1,120kW	
蓄電池の導入	・100件 ・820kWh	
南魚沼版省エネ住宅整備補助（断熱等級6）	・82件	
南魚沼版省エネ住宅整備補助（断熱等級7）	・81件	
取組（事業者）	規模	
太陽光発電設備の導入	・24件 ・2,400kW	
蓄電池の導入	・5件 ・80kWh	
雪氷熱冷房の導入	・4件	
事業計画の概要（公共）		再エネ：2,000kW
取組	規模	
庁舎等への太陽光発電設備の導入	・10カ所 ・2,000kW	
道の駅等への雪氷熱冷房の導入	・2件	

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
5,520kW	60,596 t-CO2	26.1億円	8.0億円	令和7年度 ～ 令和11年度

取組のイメージ

